

2013年3月6日

受験生のみなさま
関係各位

2013年度大学院体育学研究科入学試験における出題ミスについて (お詫びとご報告)

2013年2月23日実施の大学院体育学研究科博士前期(修士)課程入学試験(後期日程):科目名【体育学】において、試験終了後(合格発表以前)に出題ミスのあることが判明いたしました。

受験生ならびに関係者に多大なご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。今後、出題業務のチェックを一層厳重に行い、再発防止に努めてまいります所存です。

中京大学大学院体育学研究科

記

- (1) 入試区分: 博士前期(修士)課程入学試験(後期日程)
- (2) 該当科目: 【体育学】
- (3) 試験実施日: 2013年2月23日
- (4) 試験形式および採点方法:
15問の記述式問題に対し、受験者が5問を選び解答。各20点満点で採点、計100点満点
- (5) 出題ミスの内容:
 - ① 第7問 設問中の「伸張反射」という言葉が「伸長反射」と、誤表記されていた。
 - ② 第11問 設問中の「予防」という言葉が「予約」と、誤表記されていた。
- (6) 対処:
それぞれの問題を選択した受験者(12名中それぞれ第7問: 4名、第11問: 7名の計11名)には各設問について満点(20点)を与えて採点した。また両問題を選択しなかった1名については、選択した5問の中の最低の得点の問題に20点を与えた後に合否判定をした。
- (7) 再発防止:
今後は、問題作成から十分な時間をおいたのちに、確認作業を実施することによって再発を防ぐ。また、入試当日は試験開始30分前から入試担当者が待機して、再度入試問題をチェックする。

以上、